

Tokyo Amadeus Chorus

10/26
Amadeus
K427

東京アマデウス合唱団
第7回定期演奏会

1986年10月26日(日) 5時開演
練馬文化センター大ホール

ごあいさつ

本日のご来場に厚くお礼申し上げます。
創立以来皆様の暖かいご支援を賜り、本日第7
回目の定期演奏会を迎えるに至りました。
今回お聴きいただきますモーツァルトの「ミサ曲
ハ短調」は「レクイエム」と並ぶ大曲で、なかなかの難
曲ですが、一年間の練習の成果を存分に発揮すべ
く、団員一同心をこめて歌います。今後とも皆様
のご指導をよろしくお願い申し上げます。

東京アマデウス合唱団 団長 鈴木 俊二

Programme

1

指揮 鈴木 優

ビクトリア *Tomas Luis de Victoria (1548~1611)*

O Quam Gloriosum est

—— おお栄光の満てる主なるキリスト ——

Ave Maria

—— アヴェ マリア (四声) ——

Ne Timeas Maria

—— 恐れるな マリアよ ——

O Magnum Mysterium

—— おお 大いなる神秘 ——

Ave Maria

—— アヴェ マリア (八声) ——

2

指揮 黒岩 英臣

モーツァルト *Wolfgang Amadeus Mozart (1756~1791)*

Grosse Messe in c-moll (K427)

—— ミサ曲 ハ短調 K427 ——

Kyrie

Gloria

Credo

Sanctus

Benedictus

お願い 演奏中にお手持ちの時計の時報やアラームが鳴らぬよう御注意下さい

早稲田奉仕園セミナーハウス

○宿泊設備 ○会議室 ○講堂(200人収容)

早稲田の杜に70余年の伝統をもつ薫のからまる講堂は、チャペルとしても最適です音楽会、講演会等つねに新しい交りを求めて多くの人が集っています。ご利用の目的に応じてご相談下さい。

〒160 新宿区西早稲田2-3-1 TEL 202-6039

Programme Notes

トマス・ルイス・デ・ビクトリア（1548?～1611）は、16世紀のスペインを代表する音楽家として知られていますが、そういった地域や時代の枠を超えた音楽史上最大級の巨匠と呼んでも過言ではないでしょう。

ビクトリアが生きた16世紀のスペインはカルロス I 世からフェリペ II 世の治世下であり、“無敵艦隊”に象徴されるように、新大陸をはじめとする植民地からもたらされる利益により、国力が非常に栄えたのでした。この繁栄により、この1世紀あまりの時代は“黄金世紀”と呼ばれています。

このような時代に、芸術・文化が隆盛を誇ったのもまた当然といえるでしょう。例えば偉大な宗教家であるとともに神秘主義の宗教詩人である聖女テレジア（1515～1582）や、その弟子である十字架の聖ヨハネ（1542～1591）、また美術の分野ではエル・グレコ（1548～1625）が同時代人の代表としてあげられます。

こういった人々に共通する、時に熱狂的といえるほどの情熱的な神秘主義の感覚は、またビクトリアの音楽の大きな特長でもあります。ビクトリアは1565年にローマに留学し、この時に確証はないものの、パレストリーナに師事したことは事実であるとされています。ビクトリアの音楽語法の根幹はあくまでフランドル楽派のポリフォニー様式でありながら、調和の美を尊重するルネッサンス音楽の枠から逸脱し、非常に大胆に情熱に包まれた神秘主義的感覚を音楽的に具現しているといっただいでしょう。

ビクトリアは当時の作曲家としては例外的なことに、生涯宗教音楽のみを作ったといわれています。そしてもちろん聖職者として独身の生涯を送りました。そのビクトリアの感情の吐露である作品の中から、小曲ではありますが、まさに珠玉といえる5編を演奏させていただきます。

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト（1756～1791）は宗教音楽の分野において17のミサ曲、4曲のリタニア、2曲のヴェスベレ、アヴェ・ヴェルム・コルプスなどいくつかの小品、フリーメーソンのためのカンタータや儀式用の音楽、そして絶筆となったレクイエムといった作品を残しています。

本日演奏いたしますミサ曲ハ短調K. 427は、モーツァルトが1781年にザルツブルクからウィーンに移り、1782年8月4日にコンスタンツェ・ウェーバーと結婚する際に立てた誓願によって作曲されたものです。その誓願とは、要約すればコンスタンツェとの結婚が実現したなら、妻とともに故郷であるザルツブルクへ行き1曲のミサを感謝の捧げ物として演奏し奉納するというものでした。しかしながら仕事の多忙や長男の誕生（この長男はモーツァルトとコンスタンツェのザルツブルク滞在中に突然病死してしまう）といったことから、この計画の実現は延期され、ようやく1783年10月26日に、コンスタンツェがソプラノ独唱を受け持ち、ザルツブルク聖ペーター教会でこのミサ曲が演奏されたと伝えられています。

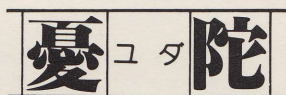
今日、このミサ曲は未完の作品として知られています。本来伝統的にミサ曲は通常文のキリエ、グローリア、クレド、サンクトゥスーベネディクトゥス、アニュス・デイの5章から成りますがこの作品ではクレドのかなりの部分とアニュス・デイが欠落し、さらにクレド以下のオーケストレーションと二重合唱の部分に補筆を必要とする部分があります。この欠落部分に関しては、全部が完成されたが後に紛失してしまったという見解と、本来未完成であり、欠落部分は他の作品から補って演奏されたとする二つの意見がありますが、後者の見解がより有力であると思われる。

本日の演奏ではハイドンの交響曲の研究で名高い音楽学者ロビンズ・ランドンのエディションによる楽譜を使用いたします。この作品が未完であることをとやかく言うよりも、これだけの音楽作品が私達に残されたことに感謝すべきではないかと考える所存です。

モーツァルトはもとより、

モーツァルトまでの音楽、そして……

モーツァルトのような音楽を聴きながら……



新宿区下宮比町2 西欧ビル地下 ☎ (260)3424 国電・地下鉄「飯田橋駅」近く

—— アルバイト(女性)募集中・週に3日以上勤務できる方を探しています ——

Profiles

黒岩 英臣 <指揮>

Hideomi Kuroiwa

1960年桐朋学園大学指揮科入学。故斎藤秀雄氏に師事。1965年同大学卒業後修道士となり1975年まで修道生活を送る。1976年より再び音楽活動に専念。札幌交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京の主要オーケストラとの共演等多数行なっている。1981年より九州交響楽団常任指揮者。1985年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者を兼任。

五十嵐 郁子 <ソプラノ>

Ikuko Igarashi

東京芸術大学大学院修了。文化庁オペラ研修所第3期生修了後、ザルツブルグ、ミラノへ留学。1984年オランダヘルトゲンボシ国際声楽コンクール第2位(1位なし)。藤原歌劇団、二期会、日生等のオペラ、読響、N響1000回記念「エリヤ」、TBS「音楽の旅はるか」等に出演。二期会会員。

阪口 直子 <アルト>

Naoko Sakaguchi

武蔵野音楽大学卒業。東京芸術大学大学院独唱科修了。芸大定期演奏会のヴェルディ「レクイエム」、バッハ「ロ短調ミサ」に出演。昭和59年度文化放送音楽賞受賞。NHK洋楽オーディションに合格。バッハ「マタイ受難曲」など主に宗教曲のソロで出演する他、コンサートやFM放送に出演。

佐藤 淳一 <テノール>

Junichi Sato

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院独唱科修了。バッハ、ヘンデル、モーツァルト等を中心に数多くの宗教曲のソリストを務める。オペラでは「フィガロの結婚」「ラ・ボエーム」創作オペラ「女の城」等に出演。現在男声合唱団クロスロードシンガーズコンサートマスター。尚絅女学院短大講師。

山崎 岩男 <バリトン>

Iwao Yamazaki

東京芸術大学卒業。同大学院オペラ科修了。バッハ、ヘンデル、モーツァルトなどの宗教曲ソリストとして活躍。オペラでは「奥様女中」、「ラ・ボエーム」、「試金石」などに出演。1985年イタリアのパルマ音楽院に留学、同地の管弦楽団と共演した。

東京アマデウス管弦楽団

Amadeus Orchester Tokio

1973年指揮者玉置勝彦氏の門下生とその友人達で結成された。モーツァルト、シューベルト、ブラームス、ブルックナーの交響曲を中心として、年2回の定期演奏会を行なう。他に協奏曲合唱曲の伴奏、音楽教室を対象とした演奏等、多彩な活動を行っている。

鈴木 優 <合唱指導・指揮>

Masaru Suzuki

1982年東京芸術大学声楽科卒業。その後2年間東京混声合唱団に在団。1981年より当合唱団の指導を続けている。現在、主にバロック期声楽曲の研究ならびに演奏にあたる。

東京アマデウス合唱団 Tokyo Amadeus Chorus

<ソプラノ>	阿部かおる	入江 珠代	内山 真美	遠藤いく代	近江 素以	大久保ルミ子
	狩野 直子	榎原 紀子	久野 珠穂	窪田 玲子	蔵並 雅美	河野 啓
	小平なをみ	小西 圭子	小林 真子	斎藤 信代	重光 綾子	島津 燐子
	鈴木 真澄	須藤佳代子	左右田八重子	高橋 紀子	谷口真由美	萩原智恵子
	本庄あき子	松井 ゆみ	松村 和恵	三好 郁子	山本 幾子	山本寿美子
	吉野みどり	Ulsula Kaufmann-Bühler				
<アルト>	石川 満美	伊藤 正子	井上やす子	大岩 幸子	小玉 淳子	佐藤 敏子
	杉本 桂子	高橋 早苗	中曾根敏子	永田 寿子	樋口由佳里	宮崎 栄子
	山腰くるみ	山崎 孝子	山中 照子	森田 絃子		
<テノール>	伊原 宏	加生 信広	鈴木 俊二	関 実	釣井 博之	中屋 哲夫
	野口 碩	原川 節夫	米原 範彦			
<バス>	伊藤 通	内田 和彦	下条 毅	館岡 民夫	橋本 俊廣	樋口 正文
	平出 亨	松井 孝成	山腰 等			

東京アマデウス合唱団

第8回定期演奏会 合唱団員募集

ハイน์リッヒ シュッツ・ムジカリッシェ・エクゼクヴィーエン

第8回定演('87秋)に向けて、新団員募集中。練習は毎週水曜日6時半より9時まで。
早稲田奉仕園(地下鉄東西線早稲田)にて 問合せ ☎03-918-6569/伊藤



1981 February Mozart: REQUIEM
1981 November Händel: MESSIAH
1982 November Fauré: REQUIEM
1983 September Mozart: KRÖNUNGS MESSE
1984 September Mozart: REQUIEM
1985 October Bach: KANTATE Nr. 106
1986 October Mozart: GROSSE MESSE



1756-1791

Casa Mozart

モーツァルトを愛する人々のために少しでもお役に立てれば、
カーサモーツァルトはこんな想いから誕生しました。

III F モーツァルト・ホール

ミニ・コンサートや楽しい語らいのひとときに、また個展の会場としても。
設備：50㎡、客席30、ヤマハアップライトピアノ、オーディオ

II F モーツァルト資料室

モーツァルトに関するものは何でも集め、ほぼ全作品レコードをお聴かせ
できるようにしていきたいと思っています。

I F モーツァルト・カフェ・サロン 12:00AM~9:00PM

ゆっくりとくつろいで、満ち足りたひとときをモーツァルトの音楽とともに
お過ごし下さい。

カーサ・モーツァルト

渋谷区神宮前1-10-23
☎03(403)1756